

決算短信補足資料

(2017年3月期 第1四半期決算)

2016年7月27日

西日本旅客鉄道株式会社

1.決算ハイライト

(単位:億円)

	2016年3月期 1Q実績	2017年3月期 1Q実績	対前年		2016年3月期 通期実績	2017年3月期 通期予想 (7/27)*	対前年	
			増減	比率(%)			増減	比率(%)
	A	B	B-A	B/A	C	D	D-C	D/C
【連結】								
営業収益	3,413	3,381	▲ 32	99.1	14,513	14,500	▲ 13	99.9
営業利益	510	453	▲ 56	88.8	1,815	1,755	▲ 60	96.7
経常利益	453	405	▲ 48	89.3	1,622	1,595	▲ 27	98.3
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	296	275	▲ 21	92.8	858	1,065	+206	124.0
【単体】								
営業収益	2,308	2,290	▲ 17	99.2	9,542	9,525	▲ 17	99.8
運輸収入	2,058	2,033	▲ 24	98.8	8,500	8,485	▲ 15	99.8
営業費用	1,871	1,904	+32	101.7	8,170	8,165	▲ 5	99.9
人件費	579	562	▲ 16	97.2	2,333	2,230	▲ 103	95.6
物件費	830	847	+17	102.1	3,924	3,905	▲ 19	99.5
動力費	113	99	▲ 13	88.2	441	420	▲ 21	95.2
修繕費	280	290	+9	103.5	1,528	1,530	+1	100.1
業務費	436	457	+20	104.8	1,954	1,955	+0	100.0
減価償却費	311	326	+15	104.8	1,323	1,375	+51	103.9
営業利益	436	385	▲ 50	88.4	1,372	1,360	▲ 12	99.1
経常利益	378	335	▲ 42	88.8	1,167	1,190	+22	101.9
四半期(当期)純利益	250	234	▲ 16	93.5	611	820	+208	134.2

* 2016年4月27日発表の通期予想から変更していません。

2.単体損益計算書と業績予想

(単位:億円)

	2016年3月期 1Q実績	2017年3月期 1Q実績	対前年		2016年3月期 通期実績	2017年3月期 通期予想 (7/27)*	対前年	
			増減	比率(%)			増減	比率(%)
	A	B	B-A	B/A	C	D	D-C	D/C
営業収益	2,308	2,290	▲ 17	99.2	9,542	9,525	▲ 17	99.8
運輸収入	2,058	2,033	▲ 24	98.8	8,500	8,485	▲ 15	99.8
その他収入	249	256	+7	102.8	1,041	1,040	▲ 1	99.8
営業費用	1,871	1,904	+32	101.7	8,170	8,165	▲ 5	99.9
人件費	579	562	▲ 16	97.2	2,333	2,230	▲ 103	95.6
物件費	830	847	+17	102.1	3,924	3,905	▲ 19	99.5
動力費	113	99	▲ 13	88.2	441	420	▲ 21	95.2
修繕費	280	290	+9	103.5	1,528	1,530	+1	100.1
業務費	436	457	+20	104.8	1,954	1,955	+0	100.0
線路使用料等	66	75	+9	114.5	269	305	+35	113.2
租税公課	84	92	+7	108.5	319	350	+30	109.5
減価償却費	311	326	+15	104.8	1,323	1,375	+51	103.9
営業利益	436	385	▲ 50	88.4	1,372	1,360	▲ 12	99.1
営業外損益	▲ 57	▲ 49	+7	86.2	▲ 204	▲ 170	+34	83.0
営業外収益	9	8	▲ 0	-	63	65	+1	-
営業外費用	66	58	▲ 8	-	268	235	▲ 33	-
経常利益	378	335	▲ 42	88.8	1,167	1,190	+22	101.9
特別損益	▲ 6	▲ 2	+4	-	▲ 155	▲ 10	+145	-
特別利益	23	25	+2	-	195	-	-	-
特別損失	30	27	▲ 2	-	350	-	-	-
四半期(当期)純利益	250	234	▲ 16	93.5	611	820	+208	134.2

* 2016年4月27日発表の通期予想から変更していません。

3.運輸収入と旅客輸送量の実績と業績予想

運輸収入

(単位:億円)

輸送人キロ

(単位:百万人キロ)

	1Q実績(4/1~6/30)			通期実績/予想			1Q実績(4/1~6/30)		
	2016年3月期	2017年3月期	対前年	2016年3月期 通期実績	2017年3月期 通期予想 (7/27)*	対前年	2016年3月期	2017年3月期	対前年
全社計	2,058	2,033	▲ 24 98.8%	8,500	8,485	▲ 15 99.8%	14,377	14,243	▲ 134 99.1%
新幹線	1,043	1,012	▲ 30 97.0%	4,372	4,355	▲ 17 99.6%	4,816	4,658	▲ 158 96.7%
定期	25	25	▲ 0 97.7%	101	-	-	207	210	+3 101.5%
定期外	1,017	987	▲ 30 97.0%	4,271	-	-	4,609	4,447	▲ 161 96.5%
在来線	1,015	1,021	+6 100.6%	4,127	4,129	+2 100.1%	9,560	9,584	+24 100.3%
定期	360	366	+6 101.8%	1,410	-	-	5,987	5,977	▲ 9 99.8%
定期外	655	654	▲ 0 99.9%	2,717	-	-	3,573	3,607	+34 101.0%
近畿圏	753	760	+6 100.9%	3,022	3,029	+6 100.2%	7,504	7,527	+23 100.3%
定期	294	300	+5 102.0%	1,156	-	-	4,899	4,891	▲ 8 99.8%
定期外	458	459	+0 100.2%	1,865	-	-	2,604	2,636	+32 101.2%
その他	261	261	▲ 0 99.7%	1,105	1,100	▲ 4 99.6%	2,056	2,057	+0 100.0%
定期	65	65	+0 100.9%	253	-	-	1,087	1,086	▲ 1 99.9%
定期外	196	195	▲ 1 99.3%	851	-	-	968	970	+2 100.3%

* 2016年4月27日発表の通期予想から変更していません。

4.連結損益計算書と業績予想

(単位: 億円)

	2016年3月期 1Q実績	2017年3月期 1Q実績	対前年		2016年3月期 通期実績	2017年3月期 通期予想 (7/27)*	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
	A	B	B-A	B/A	C	D	D-C	D/C
営業収益	3,413	3,381	▲ 32	99.1	14,513	14,500	▲ 13	99.9
営業費用	2,903	2,928	+24	100.8	12,697	12,745	+47	100.4
営業利益	510	453	▲ 56	88.8	1,815	1,755	▲ 60	96.7
営業外損益	▲ 56	▲ 48	+8	85.1	▲ 192	▲ 160	+32	83.0
営業外収益	10	11	+1	-	78	75	▲ 3	-
営業外費用	67	59	▲ 7	-	271	235	▲ 36	-
経常利益	453	405	▲ 48	89.3	1,622	1,595	▲ 27	98.3
特別損益	▲ 5	▲ 4	+1	-	▲ 171	▲ 25	+146	-
特別利益	28	27	▲ 1	-	215	-	-	-
特別損失	34	31	▲ 2	-	386	-	-	-
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	296	275	▲ 21	92.8	858	1,065	+206	124.0
四半期包括利益	313	259	▲ 53	83.1	1,048	-	-	-

* 2016年4月27日発表の通期予想から変更してありません。

5.セグメント情報と業績予想

(単位:億円)

	2016年3月期 1Q実績	2017年3月期 1Q実績	対前年		2016年3月期 通期実績	2017年3月期 通期予想 (7/27)*1	対前年	
			増減	比率(%)			増減	比率(%)
	A	B	B-A	B/A	C	D	D-C	D/C
営業収益*2	3,413	3,381	▲ 32	99.1	14,513	14,500	▲ 13	99.9
運輸業	2,243	2,220	▲ 22	99.0	9,287	9,257	▲ 30	99.7
流通業	554	551	▲ 3	99.4	2,320	2,418	+97	104.2
物販・飲食	346	360	+14	104.2	1,449	1,521	+71	104.9
百貨店	189	172	▲ 17	90.8	791	807	+15	102.0
不動産業	225	258	+32	114.4	1,088	1,044	▲ 44	95.9
ショッピングセンター	138	146	+8	106.1	578	599	+20	103.5
不動産賃貸・販売*4	82	106	+23	128.7	492	427	▲ 65	86.6
【分譲事業】	【9】	【29】	【+20】	【326.4】	【195】	【116】	【▲ 78】	【59.7】
その他	389	351	▲ 38	90.1	1,815	1,781	▲ 34	98.1
ホテル	89	91	+1	102.2	365	366	+0	100.1
旅行	90	93	+2	103.0	416	428	+11	102.8
営業利益*3	510	453	▲ 56	88.8	1,815	1,755	▲ 60	96.7
運輸業	401	348	▲ 52	86.9	1,251	1,223	▲ 28	97.7
流通業	13	9	▲ 4	65.4	53	54	+0	101.5
物販・飲食	12	10	▲ 2	82.2	46	-	-	-
百貨店	0	▲ 2	▲ 2	-	3	-	-	-
不動産業	79	90	+10	113.6	327	314	▲ 13	95.9
ショッピングセンター	23	26	+2	110.0	93	-	-	-
不動産賃貸・販売	27	34	+7	127.7	125	-	-	-
その他	11	3	▲ 7	33.3	224	199	▲ 25	88.7
ホテル	7	8	+1	120.7	27	-	-	-
旅行	▲ 7	▲ 7	+0	-	4	-	-	-

*1 2016年4月27日発表の通期予想から変更してありません。

*2 営業収益は、外部顧客に対する売上高(外部売上高)を示しており、各セグメントの内訳は、主な子会社の外部売上高の合計値です。内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

*3 営業利益の各セグメントの内訳は、主な子会社の営業利益の単純合算値です。内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

*4 【 】は分譲売上(外部売上高)(再掲)です。

6.連結財政状況

(単位:億円)

	2016年3月期 期末 A	2017年3月期 1Q期末 B	増減 B-A
資産	28,431	27,831	▲600
負債	19,168	18,444	▲723
純資産	9,263	9,386	+123
長期債務残高	10,018	10,111	+92
【長期債務平均金利(%)】	【2.25】	【2.24】	【▲0.01】
新幹線債務	1,346	1,346	-
【新幹線債務平均金利(%)】	【6.28】	【6.28】	-
社債	4,949	5,049	+100
【社債平均金利(%)】	【2.00】	【1.98】	【▲0.02】
自己資本比率(%)	30.9	32.0	+1.1
1株当たり純資産(円)	4,534.29	4,598.48	+64.19

7.諸元表

(単位:人、億円)

	2016年3月期 1Q実績	2017年3月期 1Q実績	2016年3月期 通期実績	2017年3月期 通期予想(7/27)*2
連結ROA (%)	1.8	1.6	6.4	6.1
連結ROE (%)	3.7	3.1	10.2	11.6
連結EBITDA*1	879	839	3,381	3,385
連結減価償却費	369	386	1,566	1,630
連結設備投資(自己資金)	316	342	2,331	1,930
単体設備投資(自己資金)	273	280	1,987	1,630
安全関連投資	192	210	1,260	1,045
1株当たり配当金(円)	-	-	135	140

	2016年3月期 1Q実績		2017年3月期 1Q実績		2016年3月期 通期実績		2017年3月期 通期予想(7/27)*2	
	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体
期末従業員数(就業人員)	48,557	27,342	48,469	26,846	47,456	26,555	-	-
金融収支	▲ 58	▲ 53	▲ 55	▲ 50	▲ 233	▲ 226	▲ 220	▲ 213
受取利息・配当金	1	6	1	6	7	15	6	12
支払利息	60	60	57	57	241	241	226	225

*1 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

*2 2016年4月27日発表の通期予想から変更していません。

将来の見通しに関する注意事項

- 本スライドは、JR西日本の事業、産業及び世界の資本市場についてのJR西日本の現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- これらの将来の展望に関する表明は、さまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。通常、このような将来への展望に関する表明は、「かもしれない」、「でしょう」、「予定する」、「予想する」、「見積もる」、「計画する」、又はこれらに類似する将来のことを表す表現で表わされています。これらの表明は、将来への予定について審議し、方策を確認し、運営実績やJR西日本の財務状況についての予想を含み、又はその他の将来の展望について述べています。
- 既に知られた若しくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、かかる将来の展望に対する表明に含まれる事柄とも大いに異なる現実の結果を引き起こさないとも限りません。JR西日本は、この将来の展望に対する表明に示された予想が結果的に正しいと約束することはできません。JR西日本の実際の結果は、これら展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。
- 実際の結果を予想と大いに異なるものとする重要なリスク及び要因には、以下の項目が含まれますが、それに限られるわけではありません。
 - 財産若しくは人身の損害に関する費用、責任、収入減、若しくは悪い評判
 - 経済の悪化、デフレ及び人口の減少
 - 日本の法律、規則及び政府の方針の不利益となる変更
 - 旅客鉄道会社及び航空会社等の競合企業が採用するサービスの改善、価格の引下げ及びその他の戦略
 - 地震及びその他の自然災害のリスク、及び情報通信システムの不具合による、鉄道その他業務運営の阻害
- 本スライドに掲げられたすべての将来の展望に関する表明は、2016年7月27日現在においてJR西日本に利用可能な情報に基づいて、2016年7月27日現在においてなされたものであり、JR西日本は、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。
- なお、2005年4月25日に発生させた福知山線列車事故に関する今後の補償費用等については、現時点で金額等を合理的に見積もることが困難なことから、本スライドの見通しには含まれておりません。

当資料は、弊社ホームページでご覧いただけます。

JR西日本ホームページ「IR情報」 <http://www.westjr.co.jp/company/ir/>